

6月24日(水曜日)「主を恐れる者の祝福」

【新改訳 2017】

詩篇 115・1－18

「主はわれらを御心に留められた。主は祝福してください。イスラエルの家を祝福し、アロンの家を祝福し、主を恐れる者を祝福してください。小さな者も、大いなる者も。」(12、13節)

この詩篇は、ハレルヤ詩篇、(111－118 篇)の中の1つで、主をほめたたえるものです。

最初に、栄光を主に帰することを願い(1節)、次に偶像信仰のむなしさを指摘しています(2－8節)。次に、主への信頼を強く勧め(9－11節)、冒頭のように神の祝福を繰り返し強調しています。

主は、イスラエルを一方的に御心に留めて、かつ祝福してくださいましたが、私たちも、キリストの福音によって御心に留め、祝福してくださいました。私たちにとって大切なことは、主を恐れつ

つ主に信賴することです。正しい意味で主を恐れる者は、小さい者も大きい者も、必ず主によって祝福されるのです。確信しましょう(128 篇参照)

～祈り～

主よ。あなたは一方的なご愛によって、小さな者も大きな者も、主を恐れる者を祝福してくださいます。感謝いたします。この小さな者もあわれんでください。

【学びのために】

アロンの家:アロン以来、イスラエルの祭司職を継いできた家系。このことから、神の民が、世界の中で祭司的存在であることを表しています。

主を恐れる:正しい意味で主を恐れること、神を恐れることです。箴言1・7、9・10、伝道者12・13など参照。